

暖冬と言われても

今年は本当に自然災害の多い年でした。ラニーニャで厳寒の予測通り1月半ば~2月末まで最強寒波で冷え込み、6月半ばの月曜の8時に大都市を襲った「大阪北部地震」、台風7号と梅雨前線が10日間も日本中に大雨を降らせ建物の全壊・半壊が7000棟以上の「西日本豪雨(平成30年7月豪雨)」、梅雨明け直後から35℃以上が全国で連続し熊谷市では41.1℃の歴代最高気温に達したり、東海地方では8月初めに40℃超えを数日記録した統計開始以降最も暑かった夏、そして夏~秋の台風が追い打ちをかけた。7月末の「逆走台風」と話題になった12号はカワイイもので、20号・21号24号と日本中に大きな被害をもたらした。特に21号は、25年振りに非常に強い勢力で日本列島に上陸し各地で観測史上1位となる暴風を記録した。その台風の被害の爪痕はまだ残っています。フェンスにカーポートに外壁に屋根に庇に建具など、いろいろなものが壊れたり、不具合が発生しました。保険対応のものも多く、手続きに時間がかかり、今でも工事待ちの方もみえご迷惑をおかけしています。そんなドタバタの成年も、あれよあれよという間にもう師走目前とは…。そして、先日エルニーニョ現象が発生のため暖冬になると予測されましたが、記録的な酷暑の後の冬に暖冬が少なく、油断はできません。寒さ、積雪、風邪やインフルエンザなど冬支度を用意周到で年末年始を迎えましょう!



ユカイな床板 隠れ…

あるお客様宅に伺った時「子どもが床に隠れミッキーを見つけたんですよ~!」と喜んで話されて、頭の中が???のまま案内された床を見ると!!!本当に隠れミッキーがいました!それは、将来割れたり、抜けたりしそうな節をあらかじめくり抜いて、枝で埋め木をする時に、元の節の形状から隠れミッキーのような仕上がりの補修になっている節です。これをフローリング屋さんが狙っていたら、手間のかかる埋め木作業も楽しかったりして…。いくつかいろんな形の隠れミッキーがありましたが、「隠れリラックマ」も発見!今度は「隠れプーさん」を見つけてみようかな~なんて無垢の床板は愉快です。



大阪桐蔭から学ぶ

大阪桐蔭春夏連覇と金農旋風で盛り上がった第100回の夏の甲子園からはや3ヶ月。両校の決勝戦は、9人野球で基本をコツコツと繰り返す野球で、秋田を日本を熱くさせた金足農業を応援しましたが、金農のことはいつか触れるとして、お盆に大阪桐蔭が苦戦した高岡商戦を見た際に感じた本物の強さについて触れます。大阪桐蔭は、ドラフト候補は7人もいと言われていましたが、プロ希望を出したのは4人で、全員が指名された(うち根尾選手と藤原選手が1位)。甲子園で見た強さとは『礼』でした。全国から実力のある選手が集まり、かつ血の滲むような練習をして激戦区で優勝を勝ち取って来たチームですが、技術とパワーだけではないのだとわかりました。彼らが守備位置につく時に、守備位置に、審判に、スタ

ンドに“おじぎ”をしていました。それは、丁寧に感謝の気持ちを込めているように見えました。高校生外野手No.1でロツテ1位の藤原選手はバックスクリーンに向かって毎回深々としていました。それに気付いた時、心の中がすごく爽やかで気持ちいい感じがしました。ある記事では、大阪桐蔭のベンチ入りができなかったスタンドの選手が「一番上手い奴が一番練習もしていたから、自分たちがベンチから外れても心から応援できる」という記事を見て納得しました。さらに、金足農業が一人も選手交代のない9人野球と言われましたが、実は大阪桐蔭も控え投手以外の選手はほとんど試合にでていないのです。それでも、8月14日の朝日新聞には控え選手が記事になりました。

“沖学園戦の9回にヒットを打った相手選手が一塁で足をけいれんさせた。そこに真っ先に近くの一塁ベンチの大阪桐蔭の依藤選手が氷のうを、青木選手が経口補水液を持って駆け付けた。控えの2人は連携した訳でもなく、それぞれ即、動いていた。「日常から一つのことだけでなく周囲を見るようにしている」「とっさの判断が大事で、普段から意識していれば、一瞬のプレーで決まる野球につながる」とあった。”大阪桐蔭の凄さは、レギュラーの凄さだけじゃなく、それ以外の者が「どうしたら次のプレーが良くなるか」「次はどんなことが起こりそうか」「自分に何ができるのか」…そんなことを当たり前のように日頃から考えている集団ということにあると感じました。落ち着いてそれができるには、感謝の気持ちを込めた『礼』があるからだと思います。高校生ですが、見習う所が一杯の流石日本一です。





『北側の洗面室を明るくしたい』と築13年になるJDフォレストタイプにお住まいのお客様からご依頼がありました。以前から“土間と犬”の写真で長くチラシなどに使用させていただいている下呂市金山のK邸です。

そのお宅の北面にある3帖の洗面室には窓がひとつで、少し暗いのがずっと気になってみえました。そこで、洗濯機上部の壁に新たな窓を設置するとともに、南側のリビング内階段との間の三角壁に明かり取りの亚克力ボード(ワーロン)をはめ込みました。それにより洗面所も階段室も明るさが増しました。



以前の階段



自然な明るさの階段に



窓を増設



階段側の壁にも明かり取り窓を
階段側からは人の影はほんやりと

もう一つロフト階段も変身。段数も増え角度も踏み板もゆったりかけ直しました。荷物の上げ下げも以前に比べ楽になり、安全面でも使い勝手の良いロフトになりました。



Before



After



住み始めて気づいたり、住み続けるうちに、以前は問題がなかったことに不便を感じたり、いつの間にか開かずの間といったこともあります。少し手を加えることで気になっていることや不便が解消され使い勝手が良くなったり、もったいないスペースが有効活用できるようになります。わが家のあそこも?!と思われましたら、一度ご相談ください。

季節のメンテナンス ～年末を迎える前に！～

今年の11月は暖かでしたね。過ごしやすい日が続きましたが、これからは日に日に寒さが増していきます。

大掃除の前に

年末の掃除の前に、不要な物を整理しておくといいでしょう。クローゼットや納戸の内部を見やすくすることで、掃除もしやすくなり、カビや結露の軽減にもつながります。収納内部の高さを十分活かすために棚を設置する。中身が見えない段ボールをクリアボックスに替える。靴箱には中身の靴の写真を貼るなど、家族中がわかりやすい工夫をすることで整理しやすくなります。

※今年は台風の影響が多くありました。家の周りをゆっくり一周。樋が外れたり、割れたりしていないか。樋や雨水枡などに、落ち葉などの詰りが無いか点検・掃除をお願いいたします。



住まいの不具合、ご質問等ございましたらいつでもお気軽にご連絡ください。

【ホームサービス専用 フリーダイヤル 〈365日24時間電話対応〉】 TEL.0120-71-6527